

イスラエルの王がお生まれになった

2010年12月26日 アシェル・イントレーター

イエシュアの誕生の日についていくつかの説がありますが、どれも確固たる証拠はありません。さらに、クリスマスのお祝いには非聖書的な多くの文化的側面があります。このような問題のある状況にあっても、この地上にメシアが誕生されたことは人類の歴史と聖書の啓示において重要な転換点でした。

神の御子は肉となり、へりくだった器として人の体を取られました。イスラエルの王はダビデの家系の処女、乙女からお生まれになりました。それは荘厳で、謙遜な、そして畏れを覚えるものでした。「インマヌエル」という名（**イザヤ 7:14, 8:8, 10**）の意味は、「イム」- 共に、「アヌ」- 私たち、「エル」- 神です。「神は私たちと共にある」- 神は幼子の形を取られて私たちの元に来て下さいました。

ここで牧師、使徒であり霊的な父であるドン・フイント師の感想を紹介します。

「私たちはイエスの誕生についての多くの歌を歌っているが、一体どれぐらいのクリスチャンはその意味を理解しているだろうか。先週の日曜日の集会で、私たちが皆で「ノエル」と歌うたびに、その言葉が私を打ちました。「イスラエルの王がお生まれになった！」

イスラエルの王！全人類の贖い主として主はお生まれになっただけではなく、主はイスラエルの王となるべくお生まれになったのです。主は常にイスラエルの王であり、再臨されてエルサレムにおいてダビデの王座に着かれるのです。（**ゼカリヤ 14:9、使徒 1:6-11**）。

「あなたはユダヤ人の王か」イエスは十字架に架かれる数時間前にピラトに質問されました（**ヨハネ 18:33**）。それに対してイエスは答えられました。「わたしが王であることは、あなたが言うとおりです。わたしは、真理のあかしをするために生まれ、このことのために世に来たのです。」（**37節**）

「その子はすぐれた者となり、いと高き方の子と呼ばれます。また、神である主は彼にその父ダビデの王位をお与えになります。彼はとこしえにヤコブの家を治め、その国は終わることがありません。」この言葉は、マリアがイエス/イエシュアを受胎した夜、語られました。（**ルカ 1:32-33**）。

このキリスト、このメシア、この油注がれた者は世界を贖い主として来られた方は、イスラエルにもうすぐに来られる王です。一人のユダヤ人が御父の右手に着かれ、主ご自身の再臨の時を待っておられます。主は、神と人が共に永遠に渡って住む、完全に回復された地上へと導びかれる前に、1000年に渡り平和に支配されます。（**エペソ 1:19-20、イザヤ 65:18-25、黙示録 20-22**）。

モーセの誕生

世界中のシナゴークで読まれている今週のトーラーの箇所は「シモット」(出エジプト 1-5)で、モーセの誕生が語られています。モーセとイエシュアの誕生について、いくつかの興味深い対比があります。

1. 「乙女」ミリヤム - インマヌエルの誕生をもたらす「処女」の預言(イザヤ 7:14) には、通常、処女を表す「ベトウラー」ではなく、特別な言葉である「アルマ」が使われています。「アルマ」という言葉はリベカの物語(創世記 24:43)に述べられており、彼女は処女であると記載されています(創世記 24:16)。

モーセの誕生の物語において、彼の姉であるミリヤムも「アルマ」と呼ばれていました(出エジプト 2:8)。マリアの元の名前、イエシュアの母はミリヤムです。そこでイザヤ書から、私たちは、メシアは「アルマ」からお生まれになることが分かります。創世記から、私たちは「アルマ」は処女であることが分かります。出エジプト記より、彼女の名はミリヤムだと分かります。ある一人の「アルマ」、彼女は処女であり、彼女の名はミリヤムであり、彼女はインマヌエルを産むのです。

2. 無垢な幼子の殺害 - モーセの誕生の時、サタンによって靈感を受けたファラオは、エジプトにいるヘブライ人の男の赤子を全員殺そうとしました。イエシュアの誕生の時、サタンによって靈感を受けたヘロデはベツレヘムにいるヘブライ人の男の赤子を全員殺そうとしました。メシアの種の誕生にまつわるこの悲劇的な闘いはエデンの園の蛇から始まり(創世記 3:15)、終わりの時まで続きます(黙示録 12:4、17)。
3. 「モーセ」という名 - ヘブライ語(あるいはエジプトの言葉で)モーセという名は「モーシェー」です。「モーシェー」という言葉は、水から引き上げるという意味です。この名には、復活の時、神がメシアを地獄から引き上げるという預言が含まれています。死の力は「大量の水」と呼ばれており「モーシェー」という言葉は、詩篇 18:16 にあります。それゆえ、モーセの誕生にはメシアが地獄から引き上げられるという預言が含まれているのです。
4. 救い主の誕生 - 両方の個所に「救い主-贖い主」の預言的な誕生が含まれています。モーセはイスラエルをエジプトから救い出しました。イエシュアは罪と死から人類を救い出しました。モーセ自身がイエシュアの型なのです(申命記 18:15)。
5. YHVH の天使 - 同じ個所に、燃える柴の啓示の所で、モーセは、地上に誕生する前の姿である YHVH の天使のイエシュアと出会いました。主は天からイスラエルの民を救うために降りてこられました。この使者である天使の御姿は、同時に「わたしはある、という者で、あなたがたの父祖らの神である」という方であり、神の受肉化された姿で、数千年後イエシュアの誕生と対比されます。

6. **初子** - イエシュアご自身は神の御子、初子と呼ばれているように、イスラエルは神の「初子」として呼ばれています。(出エジプト 4:22-23)。
 7. **割礼** - イエシュア (YHVH の天使の姿で) は息子に割礼を施さなかった事で、モーセを殺そうとしました。イエシュアご自身、ご誕生から8日目に割礼を受けられました (ルカ 2:21)。モーセの活動とイエシュアの地上での活動は、主の、アブラハムとの契約に対する神の忠実さに基づくものなのです。
-

祈りのリクエスト:

インドで活動するエディ、ジャッキ、マティ、そしてアレックスのために、そしてスイスで活動するリアットとアンヤ、そしてアメリカで活動するジョナサンとシムカのためにお祈り下さい。

先週、ナイフで攻撃され負傷したケイ・ウィルソンさんが回復するように、襲撃者に対して裁きが行われるように、そしてクリスティン・ルーケンさん殺害の後に有利な証言がありますように、どうぞお祈り下さい。(注)

注: 上記の事件: 2010年12月23日(木)2人のクリスチャン女性がベイトシェメシュで登山中に何者かに襲撃された事件で、テロ組織の関与は無いと警察が発表。民族主義的な動機による単独犯か。うち1人は死んだふりをして生還した。(シオンとの架け橋・イスラエルニュースより引用)

イスラエル国防軍にいる何百人ものメシアニックジューの兵士達のために、その中でとりわけヘツィ、アミ、ネタネル、ヨエル、オル、エレナ、アディナ、サラ、ヘルット、ダビデそしてシルエルのためにお祈り下さい。